

実技テストに向けての試験勉強

1月18日(月)に農業機械科3年生が翌日に控えた実技テストの対策授業を受けました。本科では3年間の学習を通じて、3級自動車整備士のガソリン、ディーゼル、シャシの受験資格を得られ、学科試験に合格することで3級自動車整備士となります(実技試験は免除)。

年に数回、実技試験を授業内で受験しますが、今回は点火装置についての実技試験を受けました。点火装置とはいわゆる“イグニッション”のことであり、ピストンで圧縮された混合機に点火プラグで火花を飛ばします。教科書を確認しながら、各種の名称や作動順序等を確認しました。



イグニッションコイルの点検



友人に教わる



点火プラグの放電試験



ディストリビュータの点検